

■ Japan Dashboard（経済・財政・人口と暮らし）の更新

7月10日公開

都道府県版



公開後に新聞等で取り上げられた他、SNSでも様々な反響があった。

12月19日公開

市区町村版



自治体向けアンケートでの利用者からの声を元に
市区町村版の作成を検討。

内閣府 経済・財政一体改革推進委員会「経済・財政と暮らしの指標「見える化」データベース」のデータを元に作成

■ 自治体から寄せられた、都道府県版ダッシュボードに対する意見

主なコメント

- 画面設計がシンプルで見やすい
- レスポンスが早く、ストレスが少ない
- グラフが視覚的に理解しやすい
- 複数指標を横並びで比較できるのがよい
- データのダウンロード・コピー機能が便利
- 多様な分野の指標が網羅されているのがよい

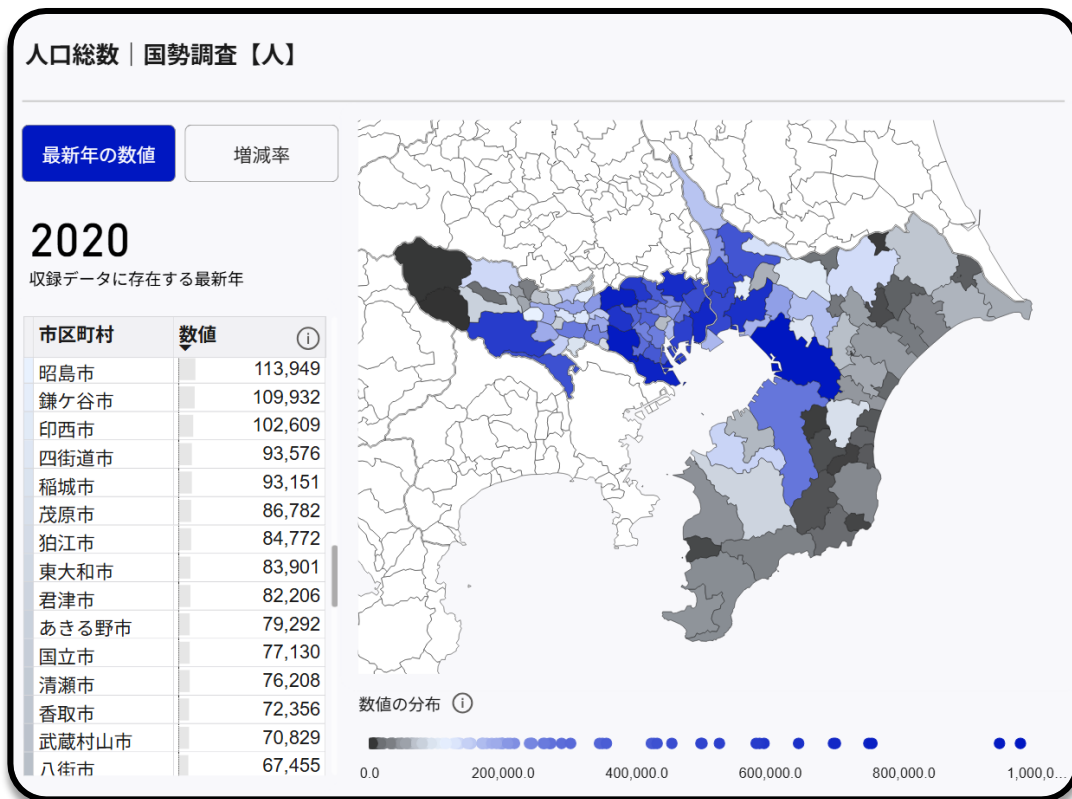
課題

- 市区町村ごとのデータを地図で見たい
- 自分の自治体と近い自治体で比較したい
- マニュアルや活用例を充実してほしい
- 操作説明は動画ではなくPDFで作って欲しい
- グラフ画像の保存機能が欲しい
- 最新データの公表後、早めに更新してほしい

※自治体に対して実施したアンケートに基づき作成

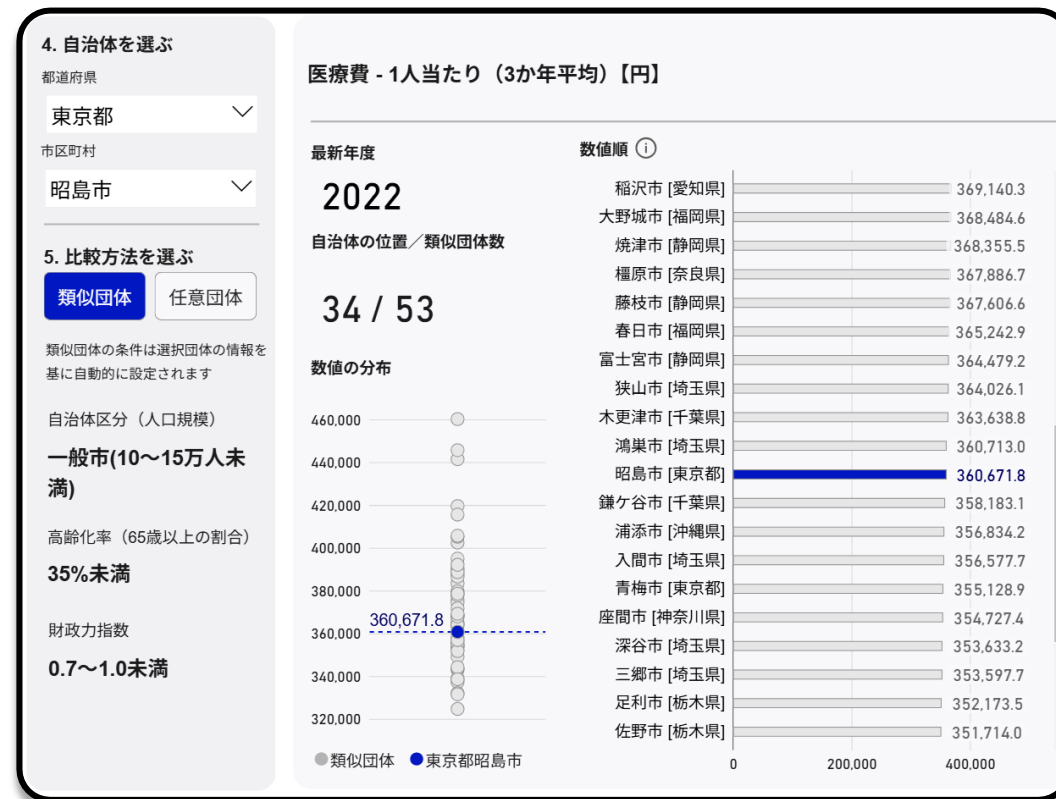
■ 地図上で視覚的に傾向が把握でき、条件に近い自治体の自動抽出も可能

複数地域の傾向を地図上に表示可能



- 市区町村ごとのデータを地図上で視覚的に表現。これにより、都道府県や市区町村をまたがって存在する傾向の把握が容易に

類似する自治体を自動で提示



- 自治体を選択すると、条件に近い自治体を自動抽出し比較可能
- 同じような課題や制約（予算、人員規模）を持つ自治体間で比較できるため、先進的な自治体における改善策を取り込みやすい
- 同じ課題に向き合う市区町村間での広域連携の可能性も検討できる